

| 事業者名 |        |             |             |                                   |      |          |
|------|--------|-------------|-------------|-----------------------------------|------|----------|
| 提案概要 |        |             |             |                                   |      |          |
| 番号   | 大項目    | 中項目         | 小項目         | 評価基準                              | 提案内容 | 提案書掲載ページ |
| 1    | 共通特筆   | 整備に関する特段の要件 | 整備方針        | 事業を行なう場所が募集要領や本市の状況に沿った計画であり立地である |      |          |
| 2    |        |             | 施設の必要性      | 障害児とその保護者が求める施設である                |      |          |
| 3    |        |             | 整備位置        | 同種の施設の市全体の配置バランスは良く、利便性も良い        |      |          |
| 4    | 運営の適格性 | 運営方針        | 整備運営の動機     | 障害福祉事業を行なう目的が適正で明確である             |      |          |
| 5    |        |             | 整備運営の理念     | 具体的な運営方針と計画を持っているか                |      |          |
| 6    |        | 運営内容        | 運営の適正       | 障害福祉事業の運営経験が十分であり、適正な事業運営が可能である   |      |          |
| 7    |        |             | 運営内容の質      | 障害児への理解があり、手厚い支援が可能である            |      |          |
| 8    |        | 運営状況        | 法令順守        | 指導監査の結果及び指摘事項の改善がされている            |      |          |
| 9    |        |             | 関係者連携の整備    | 具体的に家族、地域及び行政との連携を考慮している          |      |          |
| 10   |        | 人員体制        | 従業者の雇用・資質向上 | 雇用の確保と支援の質の向上の取組みが示されている          |      |          |
| 11   |        |             | 施設長予定者の経験   | 管理者等の予定者がおり、経験年数と障害福祉の知識は十分である    |      |          |
| 12   | 施設の状況  | 整備計画        | 整備工程の適正     | 無理ない工程であり、十分な体制を示している             |      |          |
| 13   |        | 用地内容        | 用地確保        | 用地は確保されている、または目途がたっている            |      |          |
| 14   |        | 建築内容        | 建物の規模       | 相当の面積及び室を整備している                   |      |          |
| 15   |        |             | 建物の構造       | 安全面や衛生面を重視した構造である                 |      |          |
| 16   |        | その他         | 整備上の配慮      | 防犯上の対策や周辺環境に配慮されている               |      |          |
| 17   |        |             | 近隣住民の理解     | 近隣住民に十分な説明を行い、要望には真摯に対応できる        |      |          |
| 18   | 法人の経理  | 資金計画        | 計画の適正       | 無理の無い資金計画で、償還計画も適正である             |      |          |
| 19   |        | 経営の安定       | 財務諸表の適正     | 連続した債務超過がなく、自己資金が十分である            |      |          |
| 20   | ヒアリング  | 事業計画        | 妥当性         | 市内で不足している社会資源の整備である               |      |          |
| 21   |        |             | 受入れ枠        | 新規の受入れ枠が多く確保されている                 |      |          |